

公益財団法人**アシュラン国際奨学財団**

2025 年度（春期）

一般奨学金募集要項

【趣 旨】

アシュラン国際奨学財団は、志操堅固・学力優秀でありながら、
経済的理由により学業の継続が困難なアジア諸国からの私費
外国人留学生に対する奨学援助を通じ、アジア諸国間の友好
親善及び人材の育成に寄与することを目的としています。



ASSURAN International Scholarship Foundation
公益財団法人**アシュラン国際奨学財団**

〒816-8530 福岡県大野城市上大利五丁目 21 番 1 号
Tel 092 (596) 9340 / Fax 092 (596) 7705

アシュラン国際奨学財団は、健康で豊かな明日のアジアを担う原動力になることを願って、アジア諸国からの留学生を応援しています。

1. 奨学金の概要

- (1) 支給金額：月額 10 万円（給付型）
- (2) 支給期間：2025 年 4 月～2027 年 3 月の 2 年間
但し、各課程の最上級年次者で、引き続き上級課程に進学しない場合は標準修業年限内の卒業（修了）までとする
- (3) 支給方法：本人名義の銀行等の預金口座に振込
なお、奨学金の支給開始は 2025 年度奨学金贈呈式（本年 6 月開催予定）の終了後、4 月に遡及して行う
- (4) 採用人数：若干名
- (5) 併願併給：他の奨学金或いはそれに類する金銭との併願、併給はできません
但し、金銭の総額が『文部科学省外国人留学生学習奨励費』の相当額までは可とする
- (6) 卒後進路：就職、その他一切は本人の自由とする
- (7) 応募方法：大学を通じて募集し、学生からの直接応募は受付けない

2. 応募資格

以下の項目をすべて満たしていることが必要である（2025 年 4 月 1 日時点）

- (1) 国 籍：アジア国籍（以下の対象国）を有し、日本で学ぶ私費外国人留学生
〈対象国〉韓国・中国・台湾・香港・マカオ・モンゴル・インドネシア・カンボジア・シンガポール・タイ・フィリピン・東ティモール・ブルネイ・ベトナム・マレーシア・ミャンマー・ラオス・インド・スリランカ・ネパール・パキスタン・バングラデシュ・ブータン・モルディブ・アフガニスタン・イラン・ウズベキスタン・カザフスタン・キルギス・タジキスタン・トルクメニスタン
- (2) 在留資格：原則として「留学」、且つ日本国内に居住している
- (3) 年齢在籍：35 歳以下で日本国内の大学・大学院の正規課程に在学している
- (4) 修学期間：現課程の標準修業年限終了までの期間が 1 年以上ある
但し、卒業後引き続き上級課程に進学する場合を除く
- (5) 経済状況：修学のために経済的援助を必要としている
- (6) 成績健康：学業、人物ともに優秀で健康である
- (7) 日本語力：日本語での意思伝達が十分可能（日本語能力試験 2 級相当）である

- (8) 国際交流：国際理解と国際友好親善に寄与でき、当法人主催の奨学生交流会に必ず出席できる

3. 奨学金の選考・決定

- (1) 選考方法：応募書類等の確認を兼ね対面面接を行い、本法人に設置する奨学生選考委員会の選考を経て、理事会の承認をもって決定する
- (2) 選考結果：6月上旬に大学及び本人へ通知する（不採用者には通知しない）
 なお、選考結果に関する問い合わせには対応しません
 また、採用決定者は6月開催予定の奨学金贈呈式及び奨学生交流会に参加ください

4. 出願手続

(1) 応募書類

応募書類	対象者・様式	言語・その他
一般奨学金申請書	全員 様式 1	日本語、自筆
履歴書	全員 様式 3-①	日本語、自筆
資格証明書類	有資格者 コピー	日本語
身上書	全員 様式 4-①	日本語、自筆
身上書の別紙	全員 様式 5-①	日本語、自筆
推薦状	全員 A4 用紙 1 枚 程	学部長又は指導教員の自筆・P Cによる封書 （自筆サイン又は捺印を要す） 英文の場合は日本語翻訳を添付
成績証明書	全員 原本	現課程が入手不可の場合は、前過程又は入学試験の成績・順位が分かるもの。 また GPA が分かるものがあれば添付

学業状況（予定）表	学部生・新入大 学院生 様式 6	日本語、自筆・PC
研究業績（予定）表	大学院生 様式 7	日本語、自筆・PC 論文投稿、学会発表資料の右上部及び研究 業績（予定）表に同じ番号を付す
在学証明書	全員 原本	現課程のもの 新入の場合は「合格証明書」又は「合格通知 書」を提出
在留カード	全員 コピー	表裏
顔写真（2 枚）	全員 5 cm × 4 cm	3 カ月以内の上半身正面近影カラー写真 1 枚は「一般奨学金申請書」に貼り、もう 1 枚は 同封

(2) 応募書類の記入要領

書類の記入不備や不足等は審査対象外となりますので、次の掲げる記入要領を確認の上、作成してください

1) 全般的事項

- ①応募書類は片面印刷し、日本語（楷書）で丁寧に全ての欄を記入する
- ②アルファベット使用の場合は活字体、数字は算用数字とする
- ③万年筆又は黒色ボールペンで記入する

2) 一般奨学金申請書（様式 1）

- ①申請種類の新規に「○」を付ける
- ②年齢は 2025 年 4 月 1 日時点で記入する
- ③本国の住所・電話番号は親の居住先、親が居ない場合は帰国時の居住先を記入する
- ④日本の現住所は建物名、部屋番号まで記入する
- ⑤メールアドレスは読み間違いのないように丁寧に記入する
- ⑥在籍大学名等の大学名には、在籍する大学名と課程の入学年月を記入し、所属課程に「○」を付ける
学部欄には学部・学科・年次、大学院欄には研究科・学府名・専攻名・年次を記入し、年次は 2025 年 4 月時点とする

3) 履歴書（様式 3-①）

①学歴について、高校から2025年4月時点のすべての学校（大学院は課程別）を時系列に記入し、課程及び経歴は該当するものに「○」を付ける

なお、個別塾を除く日本語学習校、研究生、交換留学等もすべて記入する

②職歴について、TA・RA やアルバイト歴は含めず、正規の職務経歴を記入する

なお、ない場合は「なし」と記入する

③兵役について、制度の有無に「○」を付けて期間を記入し、時期未定の場合は未定に「○」を付ける

④資格・賞罰について、有資格の内容を記入し、資格を証する証書の写しを添付する

なお、ない場合は「なし」と記入する

4) 身上書（様式4-①）

①家族状況について、父母のほか配偶者・子供・兄弟姉妹も記入し、死亡の場合は年齢欄に「死亡年齢」、同居欄に「死亡」と記入する

また、職業欄は会社名（学生の場合は学校名）、役職、仕事内容（死亡の場合は生前の職業）を記入する

②経済状況の収入について、TA・RA は「アルバイト」、同居配偶者が留学生で日本政府奨学金・その他の奨学金を受給している場合は「同居家族の収入」、預貯金の取崩しは「その他の収入」に月額を記入し、摘要欄にその内容を記入する

支出について、住居をシェアしている場合は「住居費」の摘要欄に自分を除く人数を記入する

また、「食費」の摘要欄には自炊・外食の主な方に「○」を付け、「水道・光熱費」「学習費」「電話料・その他」の摘要欄には、費用の内訳を記入する

③入学金や授業料等は学習費に含めず、「年間授業料」や「授業料以外」の欄に減免前の金額（満額）を記入する

④日本での身元保証人は、日本在住の成人の一般人に限ることとする。

なお、保証人たる知人がいない場合は、大学事務局にお願いする

5) 身上書の別紙（様式5-①）

①身上書の6.その他、「日本留学の目的」「卒業後の予定および将来希望する進路」について、各200文字以内で記入する

なお、マス目はできるだけ埋めること

6) 学業状況（予定）表（様式6）

①学部生及び新入大学院生は、学業・研究の概要、卒業要件、単位取得状況、卒業論文、発表の実績（予定）等について記入する

なお、該当事項がない場合は「なし」と記し、その理由も記入する

②様式は問わないが、様式6にある記載事項は全て記入する

7) 研究業績（予定）表（様式 7）

- ①大学院生は、研究の内容及び業績、学会発表の実績（予定）等を年代の新しい順に記し、著者や発表者が複数の場合は全員の名前を掲載順の通りに書き、自分の名前に下線を引き、口頭発表は発表者に＊を付記し、公刊論文（レフリー付）で査読中の場合は、その旨を明記する

なお、研究業績、予定等が無い場合は「なし」と記し、その理由を記入する

また、投稿論文、学会発表資料の右上部及び研究業績（予定）表に同じ番号を付け、クリップでまとめる（※ホッチキスで綴じないこと）

- ②下表に該当するものを記入する

公刊論文 （レフリー付・レフリーなし）	論文題目・著者（全員）・学術誌名・出版社・ 発表年・巻・ページ（最初と最後のページ）
学術論文	
学術発表（国内）	論文題目・発表者（全員）・学会名・開催場所・ ポスター発表 or 口頭発表・発表年月
学術発表（海外）	
著書	題目・発表者（全員）・出版社・出版年等

※論文コード（DOI）がある場合は記載ください

- ③様式は問わないが、様式 7 にある記載事項は全て記入する

5. 問い合わせ・書類送付先

公益財団法人アシュラン国際奨学財団

〒816-8530

福岡県大野城市上大利五丁目 21 番 1 号 株式会社アシュラン本社内

TEL 092-596-9340 FAX 092-596-7705